

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	観光振興一般管理費
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		2,832	2,563		2,563			2,563	▲ 269
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	2,832	2,563		2,563			2,563	▲ 269

事業概要	観光振興一般管理費(事務費及び車両管理費等)	今年度 見直し 事 項	
事業目的			
現状と背景		その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	とっとりコンベンションビューロー補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,485	1,518		1,518			1,518	33
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,485	1,518		1,518			1,518	33

事業概要	とっとりコンベンションビューローの誘致事業費(誘致事業、調査企画事業、広報宣伝事業など)の1/2を鳥取県が負担し、残り1/2を県内4市で負担する。	今年度 見直し 事項	
事業目的	コンベンションの誘致促進により県内の産業・観光振興、交流人口の拡大を図る。		
現状と背景	とっとりコンベンションビューローは、鳥取県内での会議等の開催誘致を目的として平成7年度に設立された。 【平成22年度誘致実績】コンベンション開催件数:203件 参加人数:71,712人 経済的波及効果:38.83億円	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光協会補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		26,946	30,647		27,199		1,612	28,811	1,865
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	26,946	30,647		27,199		1,612	28,811	1,865

事業概要	境港市観光協会の人件費、企画・宣伝事業費、案内所運営費について、5～10割を補助。	今年度 見直し 事項	
事業目的	境港市観光協会の事業を通じ、本市観光の情報発信、観光客の受入事業の充実等観光振興を図る。		
現状と背景	人件費及び公益的事業については一定の割合で補助を行い、収益事業については裁量の幅を広げることにより、観光協会のインセンティブを高め、融通の効く事業展開及び質の高いサービス提供の実現をめざす。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	みなとまち商店街運営費補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階 当初要求 ② 追加要求等	財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
事業費		13,957	13,858	13,858			13,858	▲ 99
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	13,957	13,858	13,858			13,858	▲ 99

事業概要	境港市をはじめ鳥取県、中海圏域の物産の展示販売を行う物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営費	今年度見直し事項	
事業目的	物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営を境港市観光協会に委託し、境港市をはじめ鳥取県及び中海圏域の名産品の販売、全国への情報発信を行い地場産品の振興を図る。		
現状と背景	平成10年に夢みなとタワー内に鳥取県の物産販売の拠点としてみなとまち商店街はオープンした。境港市は鳥取県から受託した管理運営を観光協会へ委託し、水木グッズや地場産品の販売を行い、夢みなとタワーの集客に努めている。販売収入に対する人件費等販売経費の不足分を補助金として支出している。	その他	市は建設費負担金約4億6千万円を管理運営費としてを20年間負担(平成10年度～平成29年度)する。

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	財 政 課
事業名	水木しげる基金積立金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		8	5		5			5	▲ 3
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他	8	4		5			5	▲ 3
	一般財源		1						

事業概要	境港市のまちづくりの中で、水木しげるロードや記念館など水木しげる関連事業の促進等を応援したいと思われた個人又は団体からの寄附金などを、水木しげる基金に積み立てるものだが、当初予算では、基金の運用収入(預金利子)のみを計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる関連事業への指定寄附金等を水木しげる基金に積み立て、水木しげる関連事業の促進等を願う方々の意思の尊重と水木しげる関連事業の安定的な実施を図る。		
現状と背景	境港市水木しげる基金は、水木しげる関連事業の促進及び振興を図るため平成7年度に設置している。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	米子鬼太郎空港ターミナル物産観光PR事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,077	1,077		1,077			1,077	
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,077	1,077		1,077			1,077	

事業概要	米子空港ビル2階出発ロビーの電照広告パネル掲出料。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	空港利用者に対して、大型電照パネルでの観光PRを行い、本市のイメージアップを図り、誘客促進に繋げる。		
現状と背景	米子空港は、平成22年7月に「米子鬼太郎空港」に愛称化され、水木しげるワールドの一部として、ますますの誘客効果が見込まれる。同空港において、本市の観光を確実にPRしていく必要がある。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内所運営事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,333	1,333		1,333			1,333	
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	1,333	1,333		1,333			1,333	

事業概要	境港市観光案内所の維持管理費。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	市内及び周辺観光の案内・紹介などを通じ観光客のさまざまな観光ニーズに対応するとともに、おもてなし及び観光客の利便性の向上をはかる。		
現状と背景	観光客等への観光案内、ホームページの管理運営、物販・レンタサイクル等のサービスを行っており、水木しげるロードの入込客数の増加により、問合せ件数、ホームページアクセス数ともに年々増加傾向にある。 【平成22年度実績】問い合わせ件数:142,442件、ホームページアクセス数:749,978件	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	美保湾展望駐車場管理事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		820	893		809			809	▲ 11
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	820	893		809			809	▲ 11

事業概要	美保湾展望駐車場の光熱水費及び植栽管理等の維持管理費。	今年度見直し事項	
事業目的	弓ヶ浜の海浜利用、公共トイレ及び休憩場所としての利便性の向上を図る。		
現状と背景	平成8年度に展望駐車場として国道431号沿に鳥取県が設置。境港市と鳥取県で維持管理。 年間を通じてトイレ・休憩場所としての利用があり、特に夏場には海浜利用が多い。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	Sun-inビーチバレー大会開催補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		850	850		800			800	▲ 50
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	850	850		800			800	▲ 50

事業概要	全国ビーチバレー協会公認のビーチバレー大会の開催事業費に対する補助。	今年度 見直し 事項	平成20年度予算額から1割削減
事業目的	ビーチバレーの全国大会を通じて、白砂青松の美しい弓ヶ浜など境港市のPRを図る。また、市内小学生を対象に行われるバレー教室による競技の普及を図る。		
現状と背景	平成23年度で第24回目の開催となるビーチバレー大会であり、全国最大規模の大会として定着。毎回、県外から約600人の参加者がある。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげる記念館運営事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		50,861	65,554		52,110		▲ 2,124	49,986	▲ 875
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他	50,861	65,554		52,110		▲ 2,124	49,986	▲ 875
	一般財源								

事業概要	水木しげる記念館の運営管理経費。	今年度 見直し 事項	
事業目的	「水木しげるロード」の核施設である「水木しげる記念館」を運営する。本市出身の水木氏に関する作品等の展示・紹介を行い、氏の功績を称えとともに観光客の誘客を図り、観光事業の振興・発展に資する。		
現状と背景	境港市出身の漫画家、水木しげる氏の作品及び足跡、世界観を広く紹介する「水木しげる記念館」は平成15年3月8日(水木しげる氏81歳の誕生日)に合わせてオープン。 平成20年度、1階展示替及び音声ガイド整備(5ヶ国語)を実施し、国内外の誘客対策を強化。 平成22年は、過去最高の入館者数(411,006人)を記録した。 平成24年3月8日には、オープン後初的大幅リニューアルを実施。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	妖怪そっくりコンテスト補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階 当初要求 ② 追加要求等	財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
事業費		1,140	1,140	1,083			1,083	▲ 57
財源内訳	国							
	県	570		541			541	▲ 29
	市債							
	その他							
	一般財源	570	1,140	542			542	▲ 28

事業概要	全国から水木しげる氏の描く妖怪のそっくりさんを募集し、そっくり度やパフォーマンスを競うコンテストの開催補助金。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割削減
事業目的	参加者募集やマスメディアによる全国に向けた情報提供を通して、境港市のPR及び誘客促進を図る。		
現状と背景	平成18年より開催。平成23年度(第6回)は、国際マンガサミットのプレイベントとして、グランドチャンピオン大会を開催した。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	河童の泉管理事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		365	407		400			400	35
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他	202	242		242			242	40
	一般財源	163	165		158			158	▲ 5

事業概要	「河童の泉」の維持管理に係る光熱水費及び点検委託料等。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロードの人気スポットであり、各種のイベント会場となる「河童の泉」の維持管理を行う。また、維持管理を官民協働で取り組むことにより、地元の参画意識の高揚を図る。		
現状と背景	平成20年3月に水木しげるロードに新たな観光スポットとして整備。維持管理及び経費負担を、水木しげるロード振興会とともに、官民協働で行っている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会開催補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		85	85		85			85	
財源内訳	国								
	県	42			42			42	
	市債								
	その他								
	一般財源	43	85		43			43	

事業概要	境港青年会議所が観光振興及び地域活性化イベントとして開催する「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の会場設営及び広告宣伝に係る経費に対する補助。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	毎年、全国に向けた情報発信を行う「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の開催を支援し、本市のPRを行う。		
現状と背景	平成24年度で第14回を迎えるこのイベントは、境港青年会議所のまちづくり事業のひとつ。ゲタ飛ばしという単純明快な競技であり、老若男女を問わず、多数の参加があるほか、運営に多くの市民がボランティアスタッフとして参加している。マスコミ等を通じて境港市の情報発信・PRに寄与している。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	山陰観光連盟会費
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		190	190		190			190	
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	190	190		190			190	

事業概要	山陰地方への観光客誘致を図るためにポスターや観光パンフレットの作成・配布、ソフト事業を行う山陰観光連盟の会費。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	境港市へのアクセス手段のひとつであるJR境線の利用増及び観光誘客を図る。		
現状と背景	昭和37年に結成され、事務局はJR西日本米子支社内に設置。「山陰旅図鑑」(年4回・28,000部)の京阪神・山陽・四国主要駅への配布や鉄道を用いた商品開発など、JR西日本のネットワークを活かした誘客事業を展開している。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内看板設置負担金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		80	80		80			80	
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	80	80		80			80	

事業概要	国道431号沿いに、隠岐島と本土を結ぶ交通手段である高速船レインボーの利用促進を図るために設置した広域案内誘導看板の土地借上料の一部を負担。	今年度見直し事項	
事業目的	高速船レインボーの本土寄港地である境港市(境港)及び松江市(七類港)への利用客の円滑な誘導案内及び両市の観光PRを図る。		
現状と背景	平成11年度、国道431号沿い(日吉津村)に、美保関町、島根町とともに高速船レインボーの寄港地への案内看板を設置。平成17年の市町村合併以降は、松江市と境港市による設置に変更。(松江市2/3 境港市1/3)	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	鳥取県観光連盟会費
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		679	679		679			679	
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	679	679		679			679	

事業概要	観光プロモーターを活用した観光客誘致対策を中心に、鳥取県内の観光振興及び地域の活性化を図っている鳥取県観光連盟の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	同連盟が取り組む観光素材提供や、商品造成化やおもてなし講座などにより、誘客及び情報発信、観光従事者のスキルアップを図る。		
現状と背景	平成4年設立。関東、中京、関西圏、中四国・九州担当観光プロモーターが、旅行社に商品造成を働きかけ観光客誘致に取り組んでいる。また、「山陰観光キャンペーン」やwebを利用した観光素材提供などの情報発信を行っている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	みなと祭実行委員会補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		4,200	4,200		4,000		200	4,200	
財 源 内 訳	国								
	県	2,100			2,000		100	2,100	
	市債								
	その他								
	一般財源	2,100	4,200		2,000		100	2,100	

事業概要	「みなと祭」及び前夜祭である「境港妖怪ジャズフェスティバル」の開催支援補助金。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	観光振興や地域の文化継承に加え、各種団体や民間企業等の参加により、住民参画の気運を高める。		
現状と背景	平成24年度で67回目を数える。当日は大漁祈願祭を皮切りに、踊りパレード、お祭広場の各種イベントなどに加え花火大会を開催。前日は前夜祭として第11回「境港妖怪ジャズフェスティバル」を開催。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	桜まつり実行委員会補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		425	425		425			425	
財 源 内 訳	国								
	県	142			212			212	70
	市債								
	その他				213			213	213
	一般財源	283	425						▲ 283

事業概要	境台場公園及び中浜サントピアで開催される桜まつり開催事業費に対する補助。	今年度 見直し 事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	桜まつりの開催を支援し、地域振興及び住民の交流を図る。		
現状と背景	桜まつりは境台場公園及び中浜サントピアの2カ所で毎年開催。期間中、ステージイベントやゲートボール大会など各種イベント、夜は雪洞によるライトアップを実施。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	境港妖怪検定補助金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		400	400		400			400	
財源内訳	国								
	県	200			200			200	
	市債								
	その他								
	一般財源	200	400		200			200	

事業概要	境港市出身の水木しげる氏の妖怪に関する考察をもとに、ご当地検定として境港商工会議所が開催する「境港妖怪検定」に対する補助。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	「境港妖怪検定」を通じて「さかなと鬼太郎のまち境港」を本市の観光イメージとして全国に普及、浸透させ、文化・観光の振興を図る。		
現状と背景	平成18年からご当地検定として開催され、毎回、県内外から多くの受験者が集う。平成19年度以降、初級に加えて中級検定を実施。平成22年度には、国際マンガサミットのプレイベントとして上級検定を実施。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	大山山麓観光推進協議会負担金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		157	157		157			157	
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	157	157		157			157	

事業概要	大山山麓エリアに位置する鳥取県西部の8市町村等で組織された協議会が実施する広域観光振興事業や周遊滞在型の観光地形成事業、その他各種イベントに係る経費の負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	大山周辺の官民による情報発信事業やイベント事業を通じ、広域観光の振興や周遊滞在型観光地の形成をめざす。		
現状と背景	平成15年度設立。ウェブサイト「大山王国」や広域観光マップ「山陰遊悠絵図」、情報誌「See！」による情報発信、大山ミュージックリゾート推進事業など、大山周辺への誘客を図っている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	中海・宍道湖・大山圏域観光連携負担金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		450	450		450			450	
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	450	450		450			450	

事業概要	中海・宍道湖・大山圏域を一体的な経済・観光圏として捉え、広域観光を推進するために組織された協議会に対する負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	中海・宍道湖・大山圏域が連携を図り観光客の滞在期間の延長を促し、圏域の経済・文化・観光の振興・発展を図る。		
現状と背景	平成17年度に中海周辺四市の行政、商工団体等により設立。ポータルサイトの開設など広域域光事業を展開。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	本町アーケード利用者負担金
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		248	248		248			248	
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他	248	248		248			248	
	一般財源								

事業概要	本町アーケードの維持管理に係る経費及び電灯料について、水木しげる記念館の利用分を負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	本町アーケードの維持管理。		
現状と背景	平成15年3月から本町アーケード商店街の一員としてアーケードの維持管理費を負担。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		67	67		67			67	
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	67	67		67			67	

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光振興プラン検討事業
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		60	180		180			180	120
財源内訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	60	180		180			180	120

事業概要	平成23年3月に策定された「境港市観光振興プラン」について、年に1回、検討委員会を実施し、観光振興プランの進捗状況と今後のあり方について検討、見直しを行う。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市観光振興プランの推進を図り、本市観光の持続的な発展と活性化を図る。		
現状と背景	現在、観光振興プランの重点施策33項目中、18項目について、実施及び着手済み。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード振興会年会費
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		10	15		15			15	5
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他	10	15		15			15	5
	一般財源								

事業概要	水木しげるロード振興会の年会費。	今年度 見直し 事 項	
事業目的	水木しげるロード振興会と連携し、一体となった観光振興を図る。		
現状と背景	これまで、水木しげるロード振興会には、オブザーバーとしての参加だったが、水木しげる記念館として正式に入会し、これまで以上の連携を図る必要がある。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	市内観光施設無料シャトルバス運行事業補助金
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		323	378		378			378	55
財源内訳	国								
	県				189			189	189
	市債								
	その他								
	一般財源	323	378		189			189	▲ 134

事業概要	夏休み期間中の土日などに境港駅と夢みなとタワーを結ぶ、無料シャトルバスの運行を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	無料シャトルバスの運行により、夢みなとタワー周辺と水木しげるロードの相互の行き来を促進し、観光客の利便性向上、にぎわい創出、渋滞緩和などを図る。		
現状と背景	夢みなとタワーでは、夏休み期間中に人気イベントを実施しており、近年多くの集客を実現している。一方、水木しげるロードも平成22年度の入込みが過去最高を記録したところである。現在、両施設は、市民バスで行き来することが可能であるが、観光客にとっては、経路地が多く利便性が悪い。平成22年には、「夢みなと公園まつり実行委員会」がお盆の4日間同様の無償シャトルバスの運行を行っている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	情報発信連携・強化事業
補助単独の別	単独

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		2,364	1,820		1,077		503	1,580	▲ 784
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他						505	505	505
	一般財源	2,364	1,820		1,077		▲ 2	1,075	▲ 1,289

事業概要	各団体(観光振興プラン策定委員メンバー他)と情報発信の連携強化を図る。特に、鉄道、飛行機、船などの交通機関に係わる事業者との連携により、全国をターゲットとした情報発信を行う。また、各種イベントと連携した情報発信を行う。	今年度 見直し 事項	
事業目的	全国に向け、本市観光の更なる知名度向上を図り、全国的な観光地としての定着を目指す。		
現状と背景	平成23年度に策定した「境港市観光振興プラン」重点施策として位置づけられている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興協議会負担金
補助単独の別	単市

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費		400	400		400			400	
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源	400	400		400			400	

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	松江市、境港市、隠岐4町による負担金

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロードデジタルスタンプラリー事業
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階 当初要求 ② 追加要求等	財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
事業費			7,878			8,598	8,598	8,598
財 源 内 訳	国							
	県		2,738			3,098	3,098	3,098
	市債							
	その他		2,400			5,500	5,500	5,500
	一般財源		2,740					

事業概要	近年、大幅に普及しているスマートフォン端末を活用したデジタルスタンプラリー専用アプリを制作。ブロンズ像全てに設定し、既存のスタンプラリーとは別の新たな「水木しげるロード」の魅力向上を図る。	今年度 見直し 事項	
事業目的	デジタルスタンプラリーを実施することにより、「夜のロードの仕掛け」を実施することが出来、滞在時間、訪問回数の増加、リピーター化を狙う。		
現状と背景	現行の妖怪スタンプラリーは、ロード内各店舗閉店とともに片づけられるため、途中までしかできず帰られる観光客もいる。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	観光地美化対策事業
補助単独の別	単市

		前年度 ①	要求段階 当初要求 ② 追加要求等	財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
事業費			7,830			7,830	7,830	7,830
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		7,830			7,830	7,830	7,830

事業概要	市内観光地の美化及び観光客のおもてなしを実施する。委託先は、障がい者施設とし、障がい者の社会参画の促進を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	障がい者の就労、社会参画の促進を図るとともに、観光客へのおもてなしを充実させ、観光地としての魅力度向上を図る。		
現状と背景	水木しげるロードは、今や全国的な観光地となり、増加する観光客に対し、さらなる美化等により、おもてなしの充実を図る必要がある。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	妖怪文化伝承事業
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階 当初要求 ② 追加要求等	財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
事業費			404	1,252		2,264	3,516	3,516
財源内訳	国							
	県			626		1,132	1,758	1,758
	市債							
	その他							
	一般財源		404	626		1,132	1,758	1,758

事業概要	水木しげる記念館ナイトミュージアム等を利用して、水木少年がのんのんばあに妖怪のことを教わったように、市内の児童と保護者を対象に、妖怪についての講話を実施。	今年度見直し事項	
事業目的	市内児童を対象とし、「武良しげる少年(水木しげる先生)」が社会を学んだように、妖怪についての講話を通じて、同じように学んでもらう。		
現状と背景		その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	クルーズ船観光客シャトルバス送迎事業
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費			1,000				1,344	1,344	1,344
財 源 内 訳	国								
	県						672	672	672
	市債								
	その他						672	672	672
	一般財源		1,000						

事業概要	クルーズ客船の利用客(オプションルツアーに参加しないフリー客)を対象とした二次交通対策として、境港市内無料シャトルバスを運行する。	今年度見直し事項	
事業目的	クルーズ客船利用客の交通手段を確保する。		
現状と背景	近年、多くの外国クルーズ客船が境港に入港しているが、港からの公共交通がなく、二次交通対策が大きな課題となっている。	その他	

会計	10	一 般 会 計
款	7	商 工 費
項	1	商 工 費
目	3	観 光 費

所管課	通商観光課
事業名	エコツーリズム国際大会負担金
補助単独の別	

		前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥－①
			当初要求 ②	追加要求等					
事業費				200	200			200	200
財 源 内 訳	国								
	県								
	市債								
	その他								
	一般財源			200	200			200	200

事業概要	平成25年度に鳥取県西部地域で開催される「エコツーリズム国際大会2013in鳥取」に係る地元負担金	今年度 見直し 事 項	
事業目的	鳥取県西部地域の自然環境に着目し、エコツーリズムに結びつける。		
現状と背景	鳥取県が本大会を誘致。平成24年10月に実行委員会が発足した。	その他	